

平成29年度 分科会施策の管理シート

分科会名	熟年元気づくり分科会	会長	宮口 英昭
------	------------	----	-------

重点項目	『『支えが必要な人』から『支える人』へ～高齢者が増えることが問題ではない～』及び『元気高齢者を増やす取り戻す挑戦～施設から地域へ～』	数値目標	【達成時期】 平成36年度末	分科会事務局	地域福祉課
			【目標値】 元気高齢者の割合を、平成32年度末には79.9%、平成36年度末には81.8%まで増加させる。		

期	初(前年度末まで)			期中(~9月)		期末(~2月)…進捗・評価は見込で可		次年度へ
	【施策名・概要】	選定した理由	目指す成果	分科会事務局	分科会の意見	分科会事務局	分科会の評価	
【実行内容】	どのような必要性に基づくのか 等	施策を実行した結果、どういった成果が現れる(水準、状態等を数値で)、その検証方法 等		施策の進捗状況	見直し、課題、助言等の内容	実績及び成果に係る自己評価	達成度・成果について	課題、進捗管理継続の要否等
1	育児・家事支援への高齢者派遣事業の制度の構築（修正案 育児・家事支援への高齢者派遣等事業の制度の構築）  子育て支援に関するアンケート調査を実施し、結果を基に、平成29年8月末までに高齢者が関わる家事・育児支援制度の事業化を検討する。	社会的役割があることで、生きがいを持った元気な高齢者を増やしていく必要があるため。	育児・家事支援への高齢者派遣事業の制度が構築され、予算化される。（修正案 育児・家事支援への高齢者派遣等事業の制度が構築のため、 <b>アンケート調査結果の分析及び先行事例等の調査・収集を行う</b> ）	アンケート調査を実施。子育て経験のある熟年世代への支援希望は29%（657件。複数回答方式の結果）現在結果を分析中  目標を達成するために、分科会での審議の結果を受け、次世代創造分科会とも協議し、アンケート調査結果の分析及び先行事例等の調査・収集を行う。	【見直し】 施策名・概要を「育児・家事支援への高齢者派遣等事業の制度の構築」、目指す成果を「育児・家事支援への高齢者派遣等事業の制度の構築のため、アンケート調査結果の分析及び先行事例等の調査・収集を行う」に見直す。 【助言】 子育て経験のある女性を巻き込んで制度構築を考えていけたら良いのではないかと。近隣の事例を視察に行ってみてはどうか。	<b>アンケート調査結果の分析及び先行事例等の調査・収集を行った…目標達成。</b>  <b>（目標：アンケート調査結果の分析及び先行事例等の調査・収集）</b> アンケート調査結果の分析から、ニーズの把握ができた。	○  ○	【進捗管理】要  【課題】プラチナ大学と連携した事業の推進
2	コミュニティ・キッチンの開設支援  高齢者の居場所づくりや安否確認となるコミュニティ・キッチンを開設できるように、生きがい創業ビジネス補助金の要綱等を改正し、平成29年6月から地域・団体を模索し、事業化に向け働きかける。	高齢者世帯や単身高齢者が増えており、地域で支え、地域で元気で生活できる高齢者を増やしていく必要があるため。	<b>コミュニティ・キッチンが1以上開設され、地域で見守る高齢者の居場所が創出される。</b>	生きがい創業ビジネス補助金を交付済の団体がコミュニティ・キッチンを開設する場合に補助対象となるよう要綱を改正した。  開設件数が目標に達するよう、引き続き各団体へ働きかけを行う。	【助言】 ニーズの吸い上げが必要ではないか。 意欲がある人達に近隣の事例を見てもらうのが良いのではないかと。 形骸化しないため、お互いに関わりあって行く仕組みにしなければならぬ。 団地では高齢者が多く、空き家もあると思われるため、そういったところをお願いしてはどうか。	<b>開設件数：計0件…目標未達成。</b>  <b>（目標：1以上開設）</b> コミュニティ・キッチン開設への理解が深まらなかった。	△  △	【進捗管理】要  【課題】市としての制度構築と各地域での体験版の実施
3								
4								
5								

- (注意事項)
- ① 重点項目ごとに、必ず管理シート1枚以内にまとめること(進捗管理する施策の選択等)。  
施策の選択の際は、重点項目の目標達成にどの程度貢献するのかも考慮すること。
  - ② 目指す成果の項目には、量的把握が可能なものは全て計量化・デジタル化することとし、不可能なものについても、望ましい状態や 結果、目標が達成された場合の状態等を具体的に明示すること。
  - ③ 達成度・成果の評価においては、施策の実行に当たったプロセスも考慮し、総合的な視点から判断を行なうこと。  
評価の基準については、別紙の「施策の実績・盛夏に係る評価の基準」を参考にすること。
  - ④ 各施策の詳細(具体的な取組等)について、別に資料を添付しても良いこと。

特記事項

もうすこし客観性をもった進捗をはかる方法を考えるべき。ここはコミュニティキッチンを行う拠点、ここは子育て支援を行う拠点といった重点施策・行動計画を立てて頂きたい。ホテルのコンシェルジュや介護保険のケアマネージャーのような相談役を決めてはどうか。